

# 鉄と光の芸術祭

2022 2022年  
8月10日(水) → 8月14日(日)

## 公式パンフレット

入場無料

旧室蘭駅舎 | 千穂萬歳堂 | えみらんDENZAI環境科学館・室蘭市図書館  
室蘭市民美術館 | 中央町商店街 | レインボー公園 ほか

# STORY

室蘭というまちには、豊かな物語がある。  
そこにアートがあると再発見の機会になる。

本芸術祭は、アートの力で室蘭の魅力を発見・発信し、まちづくりや室蘭の「新しい文化地図」をつくることを目的に様々な活動をおこなっています。

初回の昨年は「まちあるき」に着目しました。  
今年は参加作家を倍にして「アートをみる」に重点をおきます。

アート作品によりまちの見慣れた風景が変わる。  
人が集まり、交流し、室蘭の魅力を再発見してほしいと考えています。

会場にいるスタッフや、お客さん同士で話しをしてみましょう。  
展示を撮影して感想も添えてSNS等で発表してみましょう。

室蘭の新しい文化地図をつくる  
Murooran Art Project 「鉄と光の芸術祭2022」

会 期：2022年8月10日(水)～8月14日(日) 10:00～17:00(市民美術館のみ最終日16時まで) 入場無料  
作 家：東弘一郎、今村育子、熊谷文秀、坂本正太郎、高橋喜代史、端 聡、張小船 Boat ZHANG、室蘭工業大学山田研究室  
会 場：旧室蘭駅舎(海岸町1丁目)、千穂萬歳堂(海岸町3丁目)、えみらんDENZAI環境科学館・室蘭市図書館(本町2丁目1階多目的室)  
室蘭市民美術館(幸町6番)、中央町商店街、レインボー公園(海岸町1丁目)  
主 催：Murooran Art Project  
協 力：DENZAI環境科学館指定管理者NPO法人かもけん、室蘭市民美術館、室蘭市民美術館をささえる会、蘭歴建見会、室蘭工業大学山田研究室  
後 援(予定)：室蘭市、室蘭商工会議所、室蘭観光協会、北海道新聞室蘭支社、室蘭民報社、FMびゅう

○オープニングパーティー 8月10日(水)17:00～ 会場：ぼっぼらん公園(旧室蘭駅舎横)

※会場や作家は変更する場合がございます。 ※この事業は「公益財団法人 太陽財団」の助成を受けてます。

ウェブサイト：<http://m-a-p.jp> お問い合わせ：[info@m-a-p.jp](mailto:info@m-a-p.jp)

# MAP

歩こう、地図といっしょに。むけよう、その目をアートへ

展示会場はJR室蘭駅から、歩いていけるわかりやすい場所にあります。このエリアには歴史を感じられる商店街、歴史的建造物や港もあります。ぜひ、少し多めに歩いてみてください。寄り道がおすすめです。



MURORAN

**1**



**旧室蘭駅舎**  
(MAP実施本部)

本駅は道内の駅舎の中では最古の木造建築物。現在は室蘭観光協会。トイレの利用やひと休みできる場所になっています。古い鉄道のアイテムも展示。札幌へのバス停が目の前にあるのも便利です。


**3**



**えみらん**  
DENZAI環境科学館・室蘭市図書館  
(本町2丁目1階多目的室)

本会場は、令和3年にリニューアル・移転した科学館と図書館。アート展示と一緒にぜひ科学館と図書館にも行ってほしい。


**5**



**レインボー公園**  
(海岸町1丁目)

JR室蘭駅のすぐそばにある北海道では珍しいスケートボード用の公園です。どんなアート作品が登場するかお楽しみに。

**2**



**千穂萬歳堂**  
(海岸町3丁目)

歴史的建造物といえる石造りの旧三ツ輪倉庫を新オーナーがリニューアル。外見は昔の姿を活かしながら、中は1階と2階に分かれたアートギャラリー空間がある。ギャラリー名は「永遠や繁栄の願い」を意味しているそう。


**4**



**室蘭市民美術館**  
(幸町6番)

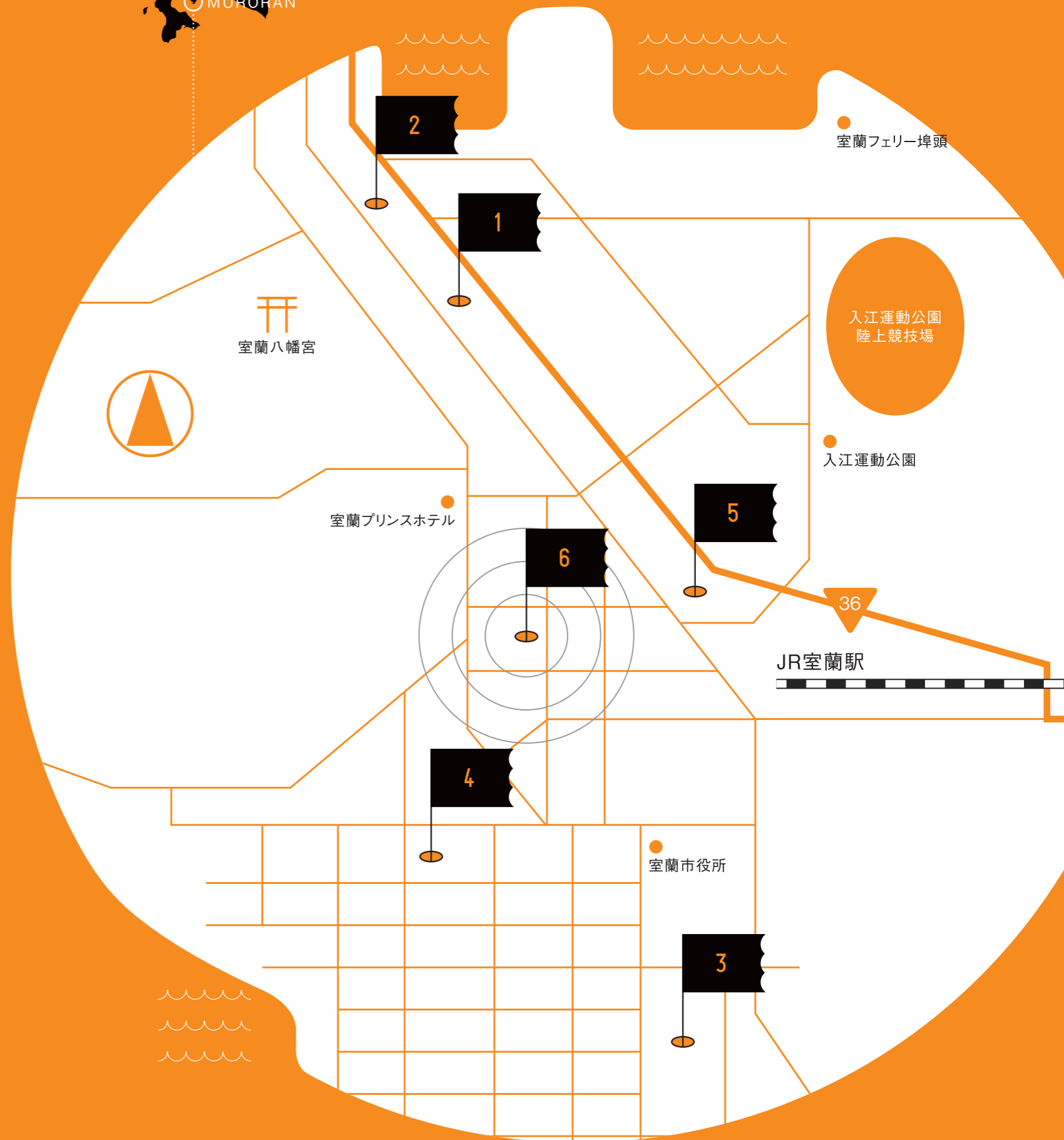
平成20年に室蘭市文化センターに併設。西村貴久子(絵画)、長谷川渥牛(書)といった室蘭ゆかりの美術家の作品展示や市の収蔵作品を中心に、常設ギャラリーのほか、市民の創作発表の場としても利用されている。「室蘭市民美術館をささえる会」がサポートしており、そのウェブでは展示の様子等が紹介されている。 <https://muroranm.exblog.jp/>

**6**



**中央町商店街**

商店街の店舗を使ったアート展示が予定されています。日常の街並みに登場する非日常を体験してください。



# ART

人はアートをつくる。アートが人をつくる。

本芸術祭に参加した国内外で活躍する現代美術作家を紹介します。

アート鑑賞には、作品を観るのが大事ですが、同時に作家やアートについて知るのが同じくらい大切です。

知らないことをスマホや図書館でぜひ調べてみましょう。

参加作家／東弘一郎、今村育子、熊谷文秀、坂本正太郎、高橋喜代史、  
端 聡、張小船 Boat ZHANG、室蘭工業大学山田研究室

## 東弘一郎 Koichiro Azuma

1998年 東京都生まれ。美術家。

東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程在籍。自転車と金属を組み合わせて、主に動く立体作品を制作している。

宮田亮平賞受賞。サロン・ド・プランタン賞受賞。主な展示に、大地の芸術祭2022、第24回岡本太郎現代芸術賞展など。



「無限車輪」2022年 立体、パフォーマンス/自転車、鉄



「自連車」2021年 立体/自転車、鉄、モーター

## 端 聡 Satoshi Hata

1960年北海道出身。1995年ドイツ芸術交流会(DAAD)の助成によりドイツに滞在。人と物質や比較神話学をテーマに表現主義の作品を制作。作品発表はブレーメン、ヴェザーブルグ現代美術館(ドイツ)、光州国立博物館(韓国)、上海現代美術館(中国)ほか国内外で多数。1996年「VOCA 96」展(東京・上野の森美術館)で奨励賞、ブタペスト国際彫刻絵画ビエンナーレ(ハンガリー)で美術教育文化財団賞受賞。近年では、あいちトリエンナーレ2016、札幌国際芸術祭2017に出品。主な収蔵先は北海道立近代美術館、ブレーメン、ヴェザーブルグ現代美術館など。2004年、札幌文化奨励賞。2012年、北海道文化奨励賞。



「Intention and substance」2017年 鉄、水、ハロゲン球、配水ポンプ ほか 札幌国際芸術祭2017



「Intention and substance 3」2017年 木、写真、紙 ほか

## 熊谷文秀 Fumihide Kumagai

1964年生まれ、札幌在住、造形作家。

公共空間に設置するレリーフや抽象彫刻などのパブリックアートを数多く制作。近年は錆ついた鉄の機械のようなキネティックアート(動く彫刻)の制作に注力。https://www.fkuma.com

2020 第16回 KAJIMA彫刻コンクール 金賞(最優秀賞)

2017 第27回 UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展) 実物製作指定

1994 パルコ アーバナート #3 パルコ賞 伊藤隆道賞

1987 アトリエ・ヌーボー・コンペ 福田繁雄賞



「DIALOG MACHINE 2」2021年 w2,000xh1,800xd700mm/ MDF、PC、LED



「ELBOW45」2021年 w140xh180xd180mm/ MDF、時計、塩ビ、ガラス



## 室蘭工業大学山田深研究室 Shin Yamada Laboratory, Muroan Institute of Technology

建築設計・意匠学が専門。現代の建築・都市空間の特質を明らかにしながら、様々な水準の“関係性の網目”として建築・空間を創り上げることを目指す。山田 深のもと、現在大学院生と学部生合わせて13名が設計活動および研究に取り組んでいる。主な建築作品に「カトリック東室蘭教会聖堂」など。たのしま横丁、たのしまさる会議の活動を通じてまちづくりにも関わる。

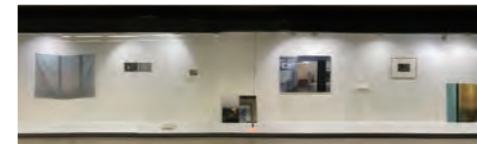


## 今村育子 Ikuko Imamura

1978年札幌市生まれ。人と人、人と物などの「間(あいだ)」についての関心から、明るい部屋から暗い部屋へ滲みでる光、ドアの隙間から漏れる光、暗い部屋に差し込む一筋の光など、相対する関係の間に発生する光のグラデーションをモチーフにインスタレーション作品を制作する。主な展覧会に2019年「第7回札幌500m美術館賞入選展」、2017年「家族の肖像」本郷新記念札幌彫刻美術館、2016年「ともにいること ともにあること」北海道立近代美術館、2014年「札幌国際芸術祭2014」500m美術館、2011年「Living Art」札幌芸術の森美術館など。2011年より札幌駅前通まちづくり株式会社へ入社し「シンクスクール」「PARC」「パラレルミュージアム」などの企画やデザインを担当する。https://www.imamuraikuko.com



「むこうの部屋」2018年 w1000xh300xd500cm/ 木材、壁紙、電球ほか 撮影:小牧寿里



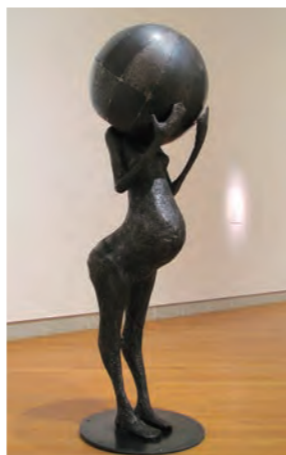
「Reflection room」2022年 12mのガラスケース2基に設置/プリント、鏡、ガラス、電球ほか

## 坂本 正太郎 Shotaro Sakamoto

1980年室蘭市生まれ、室蘭市在住。金属(主に鉄)を主素材とした彫刻作品を制作。大学卒業後溶接工として工場勤務し、札幌、室蘭、ニューヨークで個展、そのほかグループ展やイベントに参加。6年の中断期間を挟み、2017年伊達市南黄金町で制作を再開。以降、北海道美術協会展や製鉄記念室蘭病院内のせいてつギャラリーなどで発表を続けている。



「境界【KYOUGAI】」2019年  
1800×1800×500mm / 鉄



「TSUKIJIN」2010年  
600×600×1800mm / 鉄



## 高橋 喜代史 Kiyoshi Takahashi

1974年北海道生まれ。言葉や文字を扱い「接続と分断」を考察する映像インスタレーションや立体作品を制作している。主な展覧会として、フランス、ニュージーランド、北アイルランドでの個展。カナダ、ドイツ、中国でのグループ展など札幌を拠点に国内外で活動。2020年第3回本郷新記念札幌彫刻賞。2010年 JRタワーアートボックス 最優秀賞。2006年「第23回産経国際書展」入選。2000年ビッグコミックスピリッツ努力賞。1995年ヤングマガジン奨励賞。2012年より500m美術館の企画、札幌駅前通地下歩行空間でのPublic Art Research Center [PARC]の企画や Think Schoolの企画運営など現代美術の企画も行う。2015年一般社団法人 PROJECTA設立。2017年より naebono art studio運営メンバー。  
<https://takahashikiyoshi.com/>



「POSTER」2018年 映像 / 13:54



「ザブーン」2021年  
w3600xh2400xd1500mm / 鉄、塗料 撮影:小牧寿星



## 張 小船 Boat ZHANG

1983年中国生まれ。ゴールドスミス・カレッジ卒業。2016年から上海と日本を拠点に活動。2020年から、東京に滞在。個人的な経験や感情をもとに、コンセプチュアル、パフォーマンス、イベント、映像、イメージ、サウンド、テキストなどを自由に扱って、ユニーク且つ普遍的な状況に、個人的や即興的に対応しようとしている。2016年から毎年夏、日韓中に囲まれた海域の島・対馬で開催された「対馬アートファンタジア」、2018年第12回上海ビエンナーレなど、中国、日本、イギリス、ドイツ、フランス、キューバの展覧会に参加。2022年 VOCA展に推薦された。2019年「Jimei x Arles Discovery Award」のファイナリスト。アーティスト・コレクティブ「row&row」、「PROPAGANDA DEPARTMENT」、「チームやめよう」、「run away girl club」のメンバーとしても活動してる。コーヒー費を稼ぐために文章も書いてる。



「11月の落ち葉のために、11月のアロマポットのために」2019年  
パフォーマンス、映像



「iPhoneの葬式」2020年  
パフォーマンス、映像、インスタレーション



鋼材・特殊鋼材・工業用ガス・溶材・溶接溶断機器  
建築資材・土木資材・工場用工具消耗品

## 栄和鋼業株式会社

本社 登別市鷺別町6丁目36番地1 TEL(0143)86-7111 FAX(0143)86-0123  
札幌支店 小樽市銭函3丁目520番3 TEL(0134)62-3300 FAX(0134)62-3400  
千歳支店 千歳市上長都1119番地10 TEL(0123)22-7211 FAX(0123)22-7206  
加工センター 登別市幌別町2丁目26番地 TEL(0143)85-3515 FAX(0143)85-3515  
苫小牧営業所 苫小牧市明野新町1丁目1番26号 TEL(0144)53-3360 FAX(0144)53-3361  
本部 札幌市中央区南15条西9丁目2-30 TEL(011)211-0789 FAX(011)211-0792

生き活き北海道



## 株式会社 カネサン佐藤水産

代表取締役社長 佐藤 有一

本社・工場 / 室蘭市東町3丁目31番1号 ☎(代)0143-45-5111

## Kyoei 株式会社 共栄内装

Kyoei Naisou Inc.

〒050-0074 北海道室蘭市中島町4丁目13番6号  
TEL 0143-84-8000  
FAX 0143-84-8155  
<http://www.kyoei-n.co.jp>

とび・土工工事業



## 株式会社 京千 代表取締役 木藤 千秋

〈本店〉〒050-0083 北海道室蘭市東町2-20-4  
〈札幌支店〉〒003-0838 北海道札幌市白石区北郷8条4-9-35-403  
<https://kyo-sen.jp>



# 株式会社 中田商会

本社事務所 〒050-0083 室蘭市東町2丁目5番12号 中田商会汐見ビル2F

TEL: 0143-43-7669 FAX: 0143-45-6481

ホームページ <https://www.nakatasyokai.co.jp>



Dramatic Communication

## アパマンショップ NETWORK 東室蘭店

営業時間 10:00~18:00 日曜・祝祭日は17:00まで

定休日 火曜日

住所 〒050-0083 北海道室蘭市東町2丁目20-14 イオン室蘭店横

最寄り駅 JR室蘭本線 東室蘭駅/徒歩6分 / 道南バス東町ターミナルより徒歩3分

TEL 0143-43-3100 FAX 0143-43-3500

会社名 株式会社イースト住宅情報

宅建免許 北海道知事胆振(13)330

駐車場備考 店舗前4台あり

# ECCジュニア

英検®対策 幼児~中学英語 計算

開設10年 港南町教室  
コウナンチョウキョウシツ

室蘭市港南町2丁目14-7  
(2021年6月に移転)

英検®対策 計算

東室蘭教室  
ヒガシムロランキョウシツ

室蘭市東町4丁目29-1  
室蘭市中小企業センター内

新入生  
募集中

講師 堀井佳希

TEL&FAX 0143-83-7387

HP <https://eccjuniorbs.jp/ht010926/>



創業  
昭和46年  
since 1971



機械加工・溶射・硬質クロムめっき・特殊溶接

## 株式会社 西野製作所

〒050-0075 室蘭市中島本町1丁目11番16号

TEL: 0143-44-5945 FAX: 0143-46-3188

E-mail: [info@nishinoseisakusyo.jp](mailto:info@nishinoseisakusyo.jp)



医療法人社団 青雲会 介護老人保健施設

## エバーグリーンハイツ室蘭



事業内容

入所・ショートステイ・通所・訪問リハビリテーション・居宅介護支援事業所

〒050-0061 室蘭市八丁平1丁目49番地

TEL (0143)46-4500 FAX (0143)46-4501 ホームページ [www.seiunkai.jp](http://www.seiunkai.jp)

冷暖房・給排水・衛生設備工事



NORTH CREATE

室蘭・登別・伊達・白老・洞爺湖 上下水道指定工事店

株式  
会社

# ノースクリエート

〒050-0061 室蘭市八丁平4丁目43番3号

TEL:0143-47-7011 FAX:0143-47-7022 <http://north-create.co.jp>

特定建設業

電気設備工事設計施工



北海道電力株式会社指定

## 株式会社 吉野電気商会

代表取締役 吉野 洋一

登別市若山町1丁目5番地1 TEL (0143) 85-2461 · FAX 85-4581

CBK

清潔な環境を考える

## グリーンビル開発株式会社

代表取締役 西尾 拓也

本社 登別市千歳町2丁目10番地3 ☎(0143)85-1204

室蘭営業所/室蘭市日の出町2丁目24番7号 ☎(0143)47-1204

苫小牧営業所/苫小牧市明徳町2丁目12番5号 ☎(0144)68-1204

札幌営業所/札幌市豊平区月寒西2条10丁目2番7号 ☎(011)856-1204

URL [www.clean-bk.com/](http://www.clean-bk.com/)

信頼と優れた技術で歩む



## 拓北電業株式会社

代表取締役社長 鈴木 暁彦

【本社】札幌市中央区北8条西20丁目2番10号

【TEL】011-644-4151 【FAX】011-644-4249

【室蘭支店】室蘭市中島町3丁目6番2号

【TEL】0143-44-3191

【他支店】帯広・旭川



内装資材総合商社

永浜クロス株式会社 室蘭営業所

〒050-0073 室蘭市宮の森町3丁目14-9

TEL: 0143-46-7111 FAX: 0143-46-7112



技術は新しき時をつくる

## Best AD 有限会社 富士広告社

室蘭市中島町4丁目13番4号

TEL 0143-44-2237 FAX 0143-43-3956

HP: <https://www.fuji-ad.co.jp/>

ステーキで  
人を笑顔に

# 炭焼ステーキ BEEF IMPACT®



✕ Shop List ✕ 室蘭店 登別市鷺別町 6-31-1 ☎ 0143-84-8429

<b>狸小路店</b> 札幌市中央区南3条 西4丁目(狸小路内)	<b>平岡店</b> 札幌市清田区平岡8 条1丁目1-10	<b>川治店</b> 札幌市南区川治5条2丁目 3-10コープさっぽろソシア店	<b>手稲前田店</b> 札幌市手稲区前田6 条12丁目1-1	<b>篠路店</b> 札幌市北区篠路2 条1丁目2-5	<b>千歳店</b> 千歳市北栄2丁目 3-9
<b>松戸店</b> 千葉県松戸市本町 23-5 土屋ビル 1F	<b>函館昭和店</b> 函館市昭和2丁目 30-1	<b>旭川パワーズ店</b> 旭川市永山11条4 丁目 119-57	<b>白石中央店</b> 札幌市白石区中央2 条3丁目7-1	<b>フレスポ帯広店</b> 帯広市稲田町南9 線西 9-1	

# THiNK BIG

株式会社 内池建設

【 本 社 】〒050-0065 北海道室蘭市本輪西町1丁目5番10号 TEL 0143-55-7785(代表) FAX 0143-55-7795  
 【 札 幌 支 店 】〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西14丁目3-13 U-1ビル2F TEL 011-210-3100 FAX 011-210-3200  
 【 仙 台 オ フ ィ ス 】〒984-8651 宮城県仙台市若林区卸町2-15-2 卸町会館5階 TRUNK TEL 022-355-8726 FAX 022-355-8727  
 【 埼 玉 オ フ ィ ス 】〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町15-13東上パールビルディング3階 SHARE UP KAWAGOE TEL 049-293-8013 FAX 049-293-8014  
 【(株)内池の不動産】〒060-0002 札幌市中央区北2条西14丁目3-13 TEL 011-280-4118 FAX 011-280-4119



HOUSE OF THE YEAR IN ENERGY 2021  
 ゼロエネルギー住宅「eco-house ZeRo」  
**大賞 受賞**  
 道内企業初！2度目の日本一に輝きました



**UCHIlike** ECO-HOUSE  
 住まいのウチイケ

FUJIFILM  
 富士フイルム 印刷



人の **こころ** に印刷を  
 私たちは人と人とのつながりを大切に人から人へ  
 こころを伝える「印刷」をめざしています

**BEST PRINTING**  
 株式会社 **日光印刷**

本社・工場/室蘭市寿町2丁目3番1号  
 支 店/札幌・伊達・登別  
 TEL (0143) 47-8308

日光印刷   <http://www.nikko-print.com>

北海道の明日とともに



# 北洋銀行

---

**室蘭中央支店** 室蘭市海岸町1丁目4番1号  
 TEL (0143) 23-0123

**中島町支店** 室蘭市中島町1丁目22番6号  
 TEL (0143) 44-4745

---




創業明治25年、人と物の出会いを大切に



代表取締役社長 栗林和徳

本社／室蘭市入江町1番地19

TEL(0143)24-7011 FAX(0143)24-2745

URL <http://www.kurinet.co.jp/>

\*広告掲載企業様の他、北海道銀行様からも協賛していただいております。



鉄と光の芸術祭2022 公式パンフレット

発行:2022年8月10日  
発行&制作:MURORAN ART PROJECT  
編集長:石川 伸一  
アートディレクション&デザイン:菊地 和広(バックヤード)

MURORAN ART PROJECT 2022「鉄と光の芸術祭」

主催/Muroran Art Project  
協力/DENZA環境科学館指定管理者NPO法人かもけん、室蘭市民美術館、室蘭市民美術館をささえる会、蘭歴建見会、室蘭工業大学山田研究室  
後援(予定)/室蘭市、室蘭商工会議所、室蘭観光協会、北海道新聞室蘭支社、室蘭民報社、FMひびく

Muroran Art Project プロジェクトメンバー  
荒井 純一(代表)・白鳥 健志・内池 秀敏・吉田 幸恵・山田 正樹・高橋 喜代史・今村 育子・石川 伸一・山田 深・北村 祐貴・堀井 数史・及川 祐一・高松 希・児玉 智明・小澤 悠  
<https://m-a-p.jp/> Mail:[info@m-a-p.jp](mailto:info@m-a-p.jp) ○この事業は「公益財団法人 太陽財団」の助成を受けています。





<https://m-a-p.jp/>